



## 漢方薬のおはなし②

9月号で漢方の基本のお話をしましたが、今回は小児科で処方しやすい漢方薬のお話です。漢方薬は、西洋薬ではなかなか治りづらい症状に効果があるものがいくつかあります。

### 夜泣き

夜泣きは赤ちゃんが夜間に興奮や不安がおこってしまうために起こります。気持ちが落ち着くようにする漢方薬が効果があります。

#### ①甘麦大棗(カンバクタイソウトウ)

「甘草」「小麦」「大棗」という甘味のある構成生薬で精神安定作用があります。赤ちゃんが夜間に興奮している状況を気持ちを落ち着かせてリラックスさせて夜泣きを改善してくれます。



#### ②抑肝散(ヨクカンサン)

かんの強い赤ちゃんに向いています。構成生薬の「柴胡」はイライラした状態を落ち着かせる働きがあります。昔から母子で一緒に飲むと効果があるといわれています。

### 胃腸症状

ウイルス性胃腸炎には特效薬がないため、食事に気を付けて、嘔吐期には電解質の入った飲み物を少しずつ摂取しつつ、下痢になれば整腸剤を内服します。漢方薬には体の水分調節作用や腸の抗炎症作用をもつものがあります。

#### ①五苓散(ゴレイサン)

口渇(のどのかわき)がみられている時に効くのが「水利剤」である五苓散です。嘔気が速やかに改善します。二日酔いにも良く効きます。

#### ②真武湯(シンブトウ)

冷えておきた下痢に良く効きます。生薬成分の「附子」は体の内側を温める作用があります。

#### ③柴苓湯(サイレイトウ)

炎症を抑える小柴胡湯(ショウサイコトウ)と浮腫をとる五苓散(ゴレイサン)が入っており胃腸炎の急性期に効果があります。

### アトピー性皮膚炎

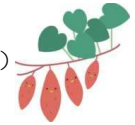
小児のアトピー性皮膚炎の治療の基本はステロイドの塗り薬をしっかりと必要な日数塗ることです。強い食物アレルギーなどが絡んでいない場合にはかなりよくなります。重症のアトピー性皮膚炎の中には、上記の治療だけでは不十分なお子さんが見られます。このような時に漢方薬の内服を併用すると良くなります。

#### ①白虎加人参湯

体を冷やす成分の「石膏」と「知母」が入っており皮膚の赤み(皮膚のほてり)がとれてきます。速効性のあるお薬です。

#### ②消風散

皮膚の赤みを改善する「石膏」に加えてカサカサとこわれた皮膚の組織の修復を担う「当帰」や「地黄」や「胡麻」といった成分、排膿を発散させる「荆芥」、「防風」を含んでいます。



### 起立性調節障害、自律神経失調症、めまい

思春期になると自律神経のアンバランスが起こり、めまい、たちくらみ、頭痛などの症状がでてくることがあります。西洋薬では血圧を調整する薬を飲むことがありますが、全身の調子を整えるという意味では漢方薬の方が効果を実感できると思います。

#### ①半夏白朮天麻湯(ハンゲビャクジュツテンマトウ)

食思不振も伴う虚弱系の症状のお子さんに効きます。

#### ②苓桂朮甘湯(リョウケイジュツカントウ)

水分調節作用が主で比較的元気なお子さんに効きます。



その他、悪寒が強く発汗のない高熱(インフルエンザ初期)や乳児鼻閉に効果のある麻黄湯(マオウトウ)、長引く咳嗽に気道を潤して咳を鎮める麦門冬湯(バクモンドウトウ)、免疫力を高める補中益気湯(ホチュウエキトウ)などなど、西洋薬では抑えきれない症状の次の一手として漢方薬は試してみる価値があります。苦い、まずいことが難点ですが、ココアやちみつ(1歳未満は禁)等で上手に飲めることもありますので、処方された場合にはあきらめずに飲んでみることをお勧めします。

## 今月の絵本



### ハニービスケットの作り方

メレディス・フーパー 文  
アリスン・パートレット 絵

たくさんの生き物の協力と自然の助けがあるおかげで、おいしいハニービスケットを作ることができますね。作り方もわかりやすく面白く出てきますのでぜひ皆さんも生き物や自然に感謝しながら作ってみてくださいね。



また今年も冬が近づいてきました。みなさんインフルエンザワクチンはお済みでしょうか?お済みでない方はお早めにどうぞ(^\_^)/

1回 3歳未満 2500円  
3歳以上 3000円 です。

13歳未満は3~4週あけて2回接種  
13歳以上は1回接種

### ★今月の川柳大賞★

おかしいな 私の子だよね この子たち…

今回のテーマは「インフルエンザについて」の予定です。

★おたのしみに★

